

2026年5月29日

報道発表

浜松市 産業部
観光CP課 観光政策グループ
TEL : 053-457-2295



初音ミク「マジカルミライ 2026」開催に合わせた 音楽の都・浜松 PR 事業について

2026年7月24日（金）から26日（日）にかけて、アクトシティ浜松で、初音ミクたちバーチャルシンガーのライブと企画展を併催したイベント『初音ミク「マジカルミライ 2026」』が開催されます。

本市は、初音ミクたちが生まれたきっかけといえる歌声合成技術「ボーカロイド」の開発元であるヤマハ株式会社をはじめ、世界的な楽器メーカーが数多く拠点を構えている“音楽の都”であり、県内外や海外から多くの来訪が見込まれるこの機会に、市内観光地や、イベント連動企画を実施する企業・施設を巡っていただき、本市の魅力を知っていただくためのPRとして、以下の施策を行います。

記

浜松市の企画内容および実施期間

1 実施期間：2026年7月1日（水）～9月30日（水）

2 企画内容

① コラボPR看板（1種類）の設置

場所：浜松駅前キタラ



Arthy 加藤アカツキ©CFM ※画像はイメージです

② コラボ観光周遊マップ（パンフレット/1種類）の作成と浜松市内での配布

場所：浜松市観光インフォメーションセンター(JR浜松駅構内)、浜松市役所（観光・シティプロモーション課）、区役所・行政センターほか

使ってみよう！
外国人にも
日本人にも
わかりやすい

「やさしい日本語」
にほんご

1/3



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

③ コラボ観光 PR ポスター（1種類）の作成と浜松市内での設置

場所：浜松市観光インフォメーションセンター(JR 浜松駅構内)、浜松市役所、区役所、行政センターほか

④ コラボパネル（6点）の作成と浜松市内の各施設での設置

場所：浜松市内に、初音ミク、鏡音リン、鏡音レン、巡音ルカ、MEIKO、KAITO 各1点のパネルを展示（設置場所は後日発表）

その他、市内各企業・施設で連動企画を実施予定

※実施期間は、企画によって異なります。

- ・デジタルスタンプラリーや電車オリジナルヘッドマークの設置、コラボグッズの販売、八幡駅の装飾や電車内での初音ミク音声の放送など（遠州鉄道株式会社）
- ・ヤマハの企業ミュージアム「イノベーションロード」での企画展「初音ミクとボーカロイド」の開催（ヤマハ株式会社）

さらに、遠鉄百貨店や浜松科学館など、その他企業・施設でのコラボ企画も予定されています。

浜松市で行う企画の各種情報は、決定次第順次“浜松市×『初音ミク「マジカルミライ 2026」』特設ページ”でお知らせします。

浜松市×『初音ミク「マジカルミライ 2026」』特設ページ URL

<https://hamamatsu-excursion.com>

(本件リリースに関するお問い合わせ)

浜松市産業部観光・シティプロモーション課

連絡先：053-457-2295

「音楽の都・浜松」について

浜松市は、世界的な楽器メーカーが集積している楽器のまちとして知られています。1981年以降、更なる飛躍を目指し、官民挙げて音楽文化の振興に努めてきました。浜松国際ピアノコンクール、ハママツ・ジャズ・ウィーク、浜松吹奏楽大会など、多彩な音楽事業を開催しています。2014年には、ユネスコ創造都市ネットワークの音楽分野にアジアで初めて加盟し、「音楽の都・浜松」を推進する取り組みを継続しています。

▼『初音ミク「マジカルミライ 2026」』について

<https://magicalmirai.com/2026/>

『初音ミク「マジカルミライ」』は、初音ミクたちバーチャルシンガーのライブと、創作の楽しさを体感できる企画展を併催したイベントです。2013年から毎年開催しており、13年間で累計58万人を動員。2026年は「湖のソナーレ」をイベントテーマに、OSAKA、TOKYOに初めてのHAMAMATSUを加えた3都市で開催されます。

[日程・会場]

【HAMAMATSU】2026年7月24日(金)～26日(日)、アクトシティ浜松 大ホール・展示イベントホール・コンgresセンター 2・3F

【OSAKA】2026年8月14日(金)～16日(日)、インテックス大阪 3号館・4号館・5号館 A

【TOKYO】2026年8月28日(金)～8月30日(日)、幕張メッセ 国際展示場 1・2・3・9ホール

[主催]

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社 (TOKYO MX)、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社



▼「初音ミク」について

<https://piapro.net/>

歌詞とメロディーを入力すると歌わせることができる歌声合成ソフトウェアとして、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社が開発し、2007年8月31日に発売。大勢のクリエイターが『初音ミク』で作った音楽をインターネット上に投稿したことで一躍ムーブメントとなり、今では「バーチャルシンガー」としても多方面で活躍しています。

※「鏡音リン」「鏡音レン」「巡音ルカ」「MEIKO」「KAITO」もクリプトン・フューチャー・メディア株式会社が展開するバーチャルシンガーです。